

## 経済学部 経済学科・経営学科 アセスメント・チェックリスト

### 経済学部経済学科・経営学科の学位授与水準(DP)

DP1	文化、社会、社会科学全般について幅広い知識を修得している。
DP2	経済学および経営学について基礎知識を体系的に修得している。
DP3	多様な進化を遂げてきた経済社会の歴史を理解している。
DP4	経済・経営活動の基本となる概念枠組および分析ツールに精通し、それをもとに実際の社会現象(特に経済・経営活動)の背後にある複雑なメカニズムを想像できる。
DP5	経済・経営活動の本質を捉え、実践的かつ妥当性の高い複数の解決案を示すことができる。
DP6	日本語での論文作成能力、プレゼンテーション能力を身につけている。
DP7	英語を用いて、多様な背景を持つ人材と意思疎通をすることができる。
DP8	情報コミュニケーション技術の利用について高度な能力を身につけている。
DP9	自らの意見を他者に正確に伝え、合意を形成することができる。
DP10	他者のもつ多様な考え・視点を正確に把握し、建設的な議論を積み重ね、実践的かつ革新的な解決策を示すことができる。
DP11	高度な知識をもとに、実践的な解を示すとともに、集団に率先して関与するリーダーシップ能力をも身につけている。
DP12	地球社会の一員として、広い視野からの最適解を探索でき、自らの持つ知識を社会の問題解決に供することができる。
DP13	自己の良心、社会の規範やルールに従って行動できる。
DP14	卒業後もキャリアを通じて、行為から反省的に学び、自己研鑽を積むことができる。
DP15	経済・経営活動の本質を捉え、実践的かつ妥当性の高い複数の解決案を示すことができる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月、1月	毎年	2～4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を学内に公表し、教員に教育方法改善の指針を与える。	経済学部
2	成績評価	4月、9月	毎年	2～4年生	・成績の点検	履修指導時に点検する	演習担当教員	成績をもとに履修指導を行う。	経済学部
3	学部学生調査	10～12月	毎年	2年次及び最終年次	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	教育改革室・総合IR本部
4	卒業時調査	1～3月	毎年	4年生	・カリキュラム、卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	経済学部
5	卒業生調査 (OB/OG調査)	9～1月	毎年	卒後5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	質問紙	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR本部
6	企業調査 (就職先調査)	1～3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラム改革を検討する。	総合IR本部
7	DPIによるカリキュラム点検	随時	カリキュラム改定時	カリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング、カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	ファカルティ・ディベロップメント委員会	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	経済学部